

後期三段以下審査会要項

1. 開催日時 令和8年11月22日(日) 受付: 9時～9時20分
開始: 10時
2. 開催場所 小豆沢体育館 審査会場: 第2武道場(プール棟2階)
審査控室: 第1武道場(プール棟3階)
受付・更衣室: 管理棟3階 多目的室
3. 審査科目 初・二・三段ともに下記による。
(1)剣道実技 ※マウスシールド、もしくは面マスクを必ず着用して下さい。
(2)日本剣道形(実技審査合格者のみ)
初段: 太刀の形 一本目から三本目まで
二段: 太刀の形 一本目から五本目まで
三段: 太刀の形 七本
(3)学 科
学科試験問題
初 段
A. 有効打突について説明しなさい。
B. 日本剣道形3本目を説明しなさい。
C. 掛け声(発声)について記述しなさい。

二 段
A. 次の正しい打突のしかたを説明しなさい。
面・小手・胴・突
B. よい試合(立派な試合)というのは、どういうことを意味するのか。
C. 打突の好機について説明しなさい。

三 段
A. 次の構えについて説明しなさい。
中段・上段・下段・八相・脇構え
B. 日本剣道形6本目を説明しなさい。
C. 残心について説明しなさい。

解答方法

1. 指定: 学科試験解答用紙を使用して下さい。(原稿用紙等は不可)
2. すべて設問の解答を合わせて3枚以上5枚内にまとめて記述してください。
3. 日本語または英語の横書きで解答して下さい。なお、コピーおよびワープロ等による解答の提出は禁止します。
4. 解答は予め作成の上、当日、受審番号を記入して受付時に提出して下さい。

学科試験解答用紙

いたばし けんたろう

受験段位:初段 受験番号:10番 氏名:板橋 剣太郎 所属団体 ○○○

A. 有効打突について説明しなさい。

➡解答記入

4. 審査資格 (1)令和8年度 板橋区剣道連盟に登録手を終了した会員

* 板橋区内の中学校・高校・大学の在学者

(2)経過年数・年令を取得した者(年齢基準:審査当日)

区分	経過年数資格	年齢
初段	一級取得後 3ヶ月以上経過したもの	満13歳以上
二段	初段を令和7年11月末以前に取得したもの	
三段	二段を令和6年11月末以前に取得したもの	

(3)日本剣道形・学科再受審者

5. 申込方法 (1)審査申込申請書にすべての項目を必ず記入して下さい。

① 氏名(楷書で正しく)前段位取得年月日・場所は正確に記入して下さい。

② 日本剣道形・学科再受審者は、再受審証明書を添付して下さい。

(2)下記の方法で申込申請手続をして下さい。

※PDFに変換せず、Excelファイルのまま送ってください。

メール : jimukyoku@itabashi-kendo.org

FAX : 050-3737-3666

振込口座 : 三井住友銀行 ときわ台 口座名義 板橋区剣道連盟

普通預金 口座番号7192867

(3)申込期日 令和8年10月30日(金) 必着

6. 審査・登録料

区分	審査料	審査手数料	登録料	登録手数料	連盟会員登録料(年)	
初段	3,000円	500円	5,500円	500円	中学生:全員対象	1,000円
二段	4,100円	500円	7,000円	500円	高校生:※1	1,000円
三段	5,700円	500円	10,000円	500円	大学・一般:※2	5,000円
再審査	2,000円	500円	登録料は後日振込		※1:高体連剣道部未登録者	
					※2:未登録者は+入会金5,000円	

※高体連剣道部登録者は、登録を証明するものを添付して下さい。

7. 個人情報 申込者に記載される個人情報は、審査会および登録手続きに

利用するもので、他の目的に使用することはありません。

8. その他 (1)日本剣道形・学科審査不合格者は 令和9年11月までの間に1回限り

再受審が認められます。

(2)駐車場に限りがありますので公共の交通機関を利用して下さい。

(3)竹刀の点検を行い、破損の無いものを2本以上持参して下さい。

(4)受審者以外の体育館(審査会場)の入場は出来ません。(見学不可)

保護者や引率者は、管理棟1階ロビー等でお待ち下さい。

(5)体育館(審査会場)でのスマートホン・携帯電話の使用は禁止です。

以上

「受審に当たって」

1、会場到着から受付・更衣まで

屋外に待機⇒係員指示により⇒管理棟3階の多目的室に移動

- ① 体育館到着から入館時間まで掲示されている受審番号を確認する。
- ② 管理棟3階の多目的室前で受付をする。
- ③ 受付終了後、多目的室で着替える。

2、更衣完了から控室に移動

多目的室⇒係員指示により⇒プール棟3階の控室：第一武道場に移動

- ① 着替え終了後、靴を履いたまま竹刀、木刀、剣道具一式、タオル、水筒を持って、プール棟3階第一武道場に移動する。

※忘れても取りに戻ることはできませんのでご注意ください。

- ② 靴を靴袋に入れ、係員の指示に従い整列をする。
- ③ 所定の位置で待機する。

※審査が始まるまでにトイレ、水分補給は済ませる。

3、控室から審査会場に移動

第一武道場待機⇒係員指示により⇒プール棟2階の審査会場：第二武道場に移動

- ① 初回 三組が3階から降りる。
- ② 開始後、順次一組ごとに降りる。
- ③ 審査が終わったら指定の場所で順番通りに並ぶ。
- ④ 一組ごとに3階へ戻り待機する。

4、審査会場から控室に移動

第一武道場待機

- ① 実技終了後、合格発表をする。
- ② 合格者は係員の指示に従い整列する。

5、審査実技合格発表から日本剣道形審査

第一武道場待機⇒係員指示により⇒プール棟2階の審査会場：第二武道場に移動

- ① 初回 二組が3階から降りる。
- ② 開始後、順次一組ごとに降りる。
- ③ 審査が終わったら指定の場所で順番通りに並ぶ。
- ④ 一組ごとに3階へ戻り待機する

6、日本剣道形合格発表から控室・更衣室まで移動・解散

第一武道場待機⇒係員指示により⇒第二武道場⇒第一武道場⇒多目的室

- ① 日本剣道形審査終了後、第一武道場に移動する。
- ② 係員の指示により第二武道場で合否の確認をしたら
第一武道場に戻り、荷物を持って多目的室に移動する。
- ③ 多目的室で着替え帰宅する。

※剣道手帳への記載は行いません。

以上